

第98期 業務のご報告

(2022年4月1日～2023年3月31日)



笑顔と笑顔のおつきあい

呉信用金庫



ごあいさつ

理事長

向井 淳滋

平素より、呉信用金庫に対し、格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第98期（2022年度）の業務の状況を取りまとめましたので、ご高覧いただき、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画『「100周年、そしてその先へ」～地域の課題解決への挑戦～』の2期目となる2022年度は、「地域金融機関としてお客さまや地域の難局へ伴走して立ち向かい、活力ある地域社会の実現」「自己の成長とともに達成感を一層味わうことができる職場の実現」「100周年、さらにその先も安定した金庫経営の実現」を目指して業務運営に取り組んでまいりました。

法人・個人事業者のお客さまには、伴走型支援の取組みを加速させるため、新営業推進体制を開始し、渉外担当者による手厚い訪問体制を構築するとともに、業務提携先との連携による経営課題の解決、成長支援、有料職業紹介業務などを通じた本業支援へ積極的に取り組みました。その中でも、人材紹介支援業務においては、信用金庫業界初となる相談拠点「くれしんキャリアオフィス」を開設し、地元呉市で就職したい求職者と人材不足に悩む中小企業との人材マッチングを提案できる体制を整えました。

個人のお客さまには、新型コロナウイルス感染症への対策として重要性が高まっている非対面取引の機能拡充を目的として、Web完結融資商品のラインナップ増加を図るとともに、海岸支店・吉浦支店を新築建替え（移転）するなど、利便性向上に取り組んでまいりました。

こうした中、2022年度の業績は、貸出金は10期連続で増加し4,560億円、預金積金は6期連続で増加し8,063億円となり、当期純利益を13億円計上することができました。

このほか、社会貢献として、地域の文化・芸術活動の振興などの活動を例年どおり行ったほか、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止を余儀なくされてきた、サッカー、バレーボールなど各種スポーツ大会を3年振りに開催しました。また、様々なイベントを通じて、地域の子どもの「好奇心」や「学ぶ喜び」を育み、健全な育成をサポートすることを目的とした会員制組織「くれしんキッズアカデミー」を創設しました。

これからも、お客さまや地域とのリレーションを大切にし、お客さまに寄り添った「伴走型」の営業活動を経営の中心に据えるとともに、様々な変革に挑戦し、2025年9月に迎える創立100周年、そしてその先の時代に向けて更なる地域社会の発展・繁栄に貢献できるよう役職員一丸となって取り組んでまいります。

引き続きご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

経営理念

- ◆地域社会の繁栄に『貢献』する
- ◆地域社会から『信頼』される信用金庫を目指す
- ◆働きがいのある職場の『実現』を目指す

当金庫の概要

（2023年3月31日現在）

設 立	大正14年9月
本 店	呉市本通2丁目2番15号
会 員 数	57,997名
出 資 金	27億円
預 金 積 金	8,063億円
貸 出 金	4,560億円
店 舗 数	43店舗（うち1出張所）
営 業 地 区	広島県全域
常勤役職員数	540名

くれしんホスピタリティ宣言 since2017

～“笑顔”にいつも“ありがとうございます”の気持ちを込めて～

私たちは、

1. お客さまとの
笑顔と笑顔のおつきあいを大切にします。
2. お客さまに
どうしたら喜んでいただけるかを徹底的に追求します。
3. お客さまから
選んでいただける“くれしん”を目指します。



くれしん Hospitality

地域経済活性化への取組み



ミュージックセキュリティーズ株式会社と業務提携(9月14日)



第24回地域活性化支援制度「幸運(グッドラック)」助成金目録贈呈式開催(11月17日)



起業家支援プロジェクト2022ビジネスプランコンテストに参画(11月22日)



人材マッチング支援専用拠点「くれしんキャリアオフィス」開設(3月13日)

地域貢献への取組み



呉警察署と呉交通安全協会から感謝状授与(5月24日)



第27回くれしんママさんバレーボール大会開催(7月9日・10日)



呉信用金庫創立97周年記念「くれしん文化講演会 & くれしん笑芸会爆笑寄席」開催(9月21日)



警固屋中学校で金融教室特別授業を実施(12月2日)



くれしんキッズアカデミー「安芸津赤じゃが堀り体験」開催(12月10日)



第16回「くれしんありがとうの手紙」優秀作品表彰式開催(12月12日)

その他の取組み



海岸支店・吉浦支店新築建替え(移転)オープン(5月16日)



「第8回Art Exhibition瀬戸内大賞」入賞・入選作品展開催(3月2日～5日)

2022年

- 4月「くれしん育英会」奨学生10名採用[4日]
- 5月 海岸支店・吉浦支店新築建替え(移転)オープン[16日]
呉警察署と呉交通安全協会から感謝状授与[24日]
- 6月 信用金庫の日・交通安全街頭活動実施[15日]
第97期通常総代会開催[15日]

1. 報告事項

- (1) 2021年度業務報告、貸借対照表及び損益計算書について
- (2) 監査報告
- (3) 2022年度事業計画について

2. 決議事項

- 第1号議案 2021年度剰余金処分案の承認に関する件
- 第2号議案 会員の除名に関する件
- 第3号議案 総代候補者選考委員の選任に関する件
- 第4号議案 理事の選任に関する件
- 第5号議案 退任役員に対する退職慰労金贈呈に関する件

「くれしんキッズアカデミー」創設記念キックオフイベント開催[25日]

7月

蒲刈中学校でマナー研修実施[6日]

第27回くれしんママさんバレーボール大会開催[9日・10日]

8月

呉市「キャリア・スタート・ウィーク」実施[23日～25日]

9月

創立100周年に向けたスローガンと記念ロゴ発表[2日]

第28回くれしんU-12サッカー大会開催[3日・4日]

ミュージックセキュリティーズ株式会社と業務提携[14日]

呉信用金庫創立97周年記念「くれしん文化講演会 & 笑芸会爆笑寄席」開催[21日]

11月

第12回くれしんグラウンド・ゴルフ大会開催[1日]

第24回地域活性化支援制度「幸運(グッドラック)」助成金目録贈呈式開催(アクティブベースくれ)[17日]

起業家支援プロジェクト2022 ビジネスプランコンテストに参画[22日]

12月

警固屋中学校で金融教室特別授業を実施[2日]

くれしんキッズアカデミー「安芸津赤じゃが堀り体験」開催[10日]

第16回「くれしんありがとうの手紙」優秀作品表彰式開催[12日]

2023年

2月「第4回新春書き初め展」表彰式開催[12日]

3月「第8回 Art Exhibition瀬戸内大賞」入賞・入選作品展開催[2日～5日]

人材マッチング支援専用拠点「くれしんキャリアオフィス」開設[13日]

くれしんキッズアカデミー「食品サンプル製作体験」開催[21日]

金庫創立100周年(2025年9月2日)に向けたスローガンと記念ロゴ発表

おかげさまで呉信用金庫は2025年9月2日に創立100周年を迎えます。それに先立ち、2022年9月2日にスローガンと記念ロゴを発表しました。

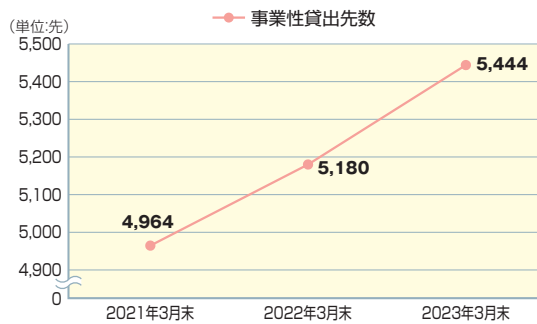
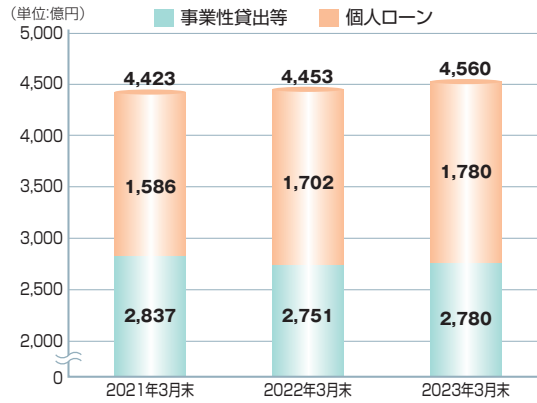


1. 営業活動の状況

(1) 貸出金

貸出金は、個人のお客さま向け住宅融資が堅調であったことから、期末残高は前期比2.39%増加の4,560億円と10期連続で増加しました。

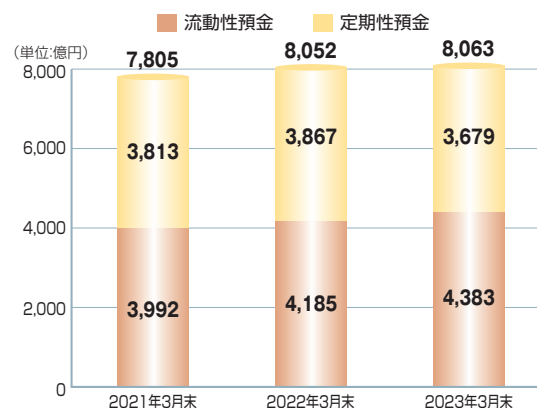
事業性の貸出先数は、ビジネス情報の提供や本業支援に積極的に取組むなど、経営上の課題解決に繋がる活動を通して新規のお客さまとの接点を強化した結果、年間264先増加の5,444先となりました。



※事業性貸出先には、地公体、金融機関向け貸出を含んでいません。

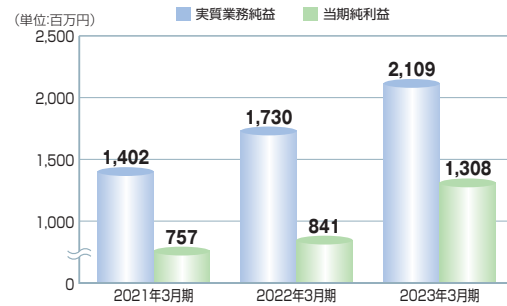
(2) 預金積金

預金積金は、給与・年金振込や口座振替など、基盤取引の推進に取組むとともに、非対面チャネルの拡充に努めた結果、期末残高は前期比0.12%増加の8,063億円と6期連続で増加しました。



2. 損益の状況

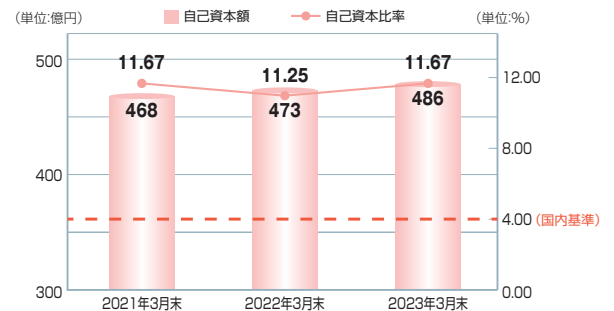
本業のもうけを示す実質業務純益は、有価証券利息配当金の増加や経費の減少等により、前期比21.89%増加の21億9百万円となりました。当期純利益は、13億8百万円となりました。



3. 健全性指標

(1) 自己資本額・自己資本比率

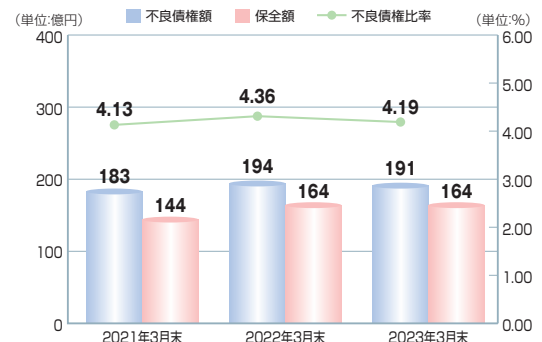
自己資本額は前期比2.58%増加の486億円となりました。自己資本比率は自己資本額が増加したことに加え、リスク・アセット等が前期比1.08%低下したことにより、前期比0.42ポイント上昇し11.67%となりました。国内業務のみを行う金融機関に必要とされる基準4%（規制値）を大幅に上回っており、健全性に問題はありません。



(2) 不良債権額・不良債権比率

事業再生先への支援に取組んできた結果、不良債権額は前期比3億円減少の191億円となりました。不良債権比率は前期比0.17ポイント低下の4.19%となりました。

なお、不良債権には、担保や貸倒引当金等により適切に保全が図られており、備えは万全です。



第 98 期決算状況

貸借対照表 (2023年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金	6,408	預金積金	806,322
預け金	127,796	当座預金	20,725
買入金銭債権	111	普通預金	396,959
有価証券	263,680	貯蓄預金	2,417
国債	19,337	通知預金	10,460
地方債	94,800	定期預金	360,313
社債	84,432	定期積金	7,662
株式	1,545	その他の預金	7,784
その他の証券	63,564	借入金	9,711
貸出金	456,076	借入金	9,711
割引手形	1,998	その他の負債	2,255
手形貸付	27,320	未決済為替借	198
証書貸付	408,359	未払費用	306
当座貸越	18,398	給付補填備金	4
その他資産	4,397	未払法人税等	362
未決済為替貸	158	前受収益	221
信金中金出資金	3,309	払戻未済金	36
前払費用	0	払戻未済持分	85
未収収益	650	職員預り金	282
その他の資産	277	金融派生商品	0
有形固定資産	9,209	リース債務	286
建物	2,111	資産除去債務	24
土地	6,181	その他の負債	447
リース資産	270	賞与引当金	308
建設仮勘定	53	退職給付引当金	915
その他の有形固定資産	592	役員退職慰労引当金	111
無形固定資産	203	睡眠預金払戻損失引当金	126
ソフトウェア	150	再評価に係る繰延税金負債	1,016
その他の無形固定資産	52	債務保証	171
前払年金費用	333	負債の部合計	820,940
繰延税金資産	1,354	(純資産の部)	
債務保証見返	171	出資金	2,784
貸倒引当金	△ 6,668	普通出資金	2,784
うち個別貸倒引当金	(△ 5,458)	利益剰余金	45,111
		利益準備金	2,804
		その他の利益剰余金	42,307
		特別積立金	40,850
		(機械化準備積立金)	(100)
		当期末処分剰余金	1,457
		処分未済持分	△ 19
		会員勘定合計	47,876
		その他有価証券評価差額金	△ 8,351
		土地再評価差額金	2,610
		評価・換算差額等合計	△ 5,740
		純資産の部合計	42,136
資産の部合計	863,076	負債及び純資産の部合計	863,076

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書 (2023年3月期)

(単位：千円)

科 目	金 額	科目	金 額
経常収益	10,359,210	その他業務費用	36,743
資金運用収益	8,725,833	国債等債券売却損	25,221
貸出金利息	6,437,523	金融派生商品費用	2
預け金利息	193,462	その他の業務費用	11,520
コールローン利息	8	経費	6,561,107
有価証券利息配当金	2,011,334	人件費	4,186,180
その他の受入利息	83,504	物件費	2,147,418
役務取引等収益	1,355,256	税金	227,508
受入為替手数料	306,881	その他経常費用	298,571
その他の役務収益	1,048,375	貸倒引当金繰入額	227,594
その他業務収益	139,098	貸出金償却	10,092
外国為替売買益	2,925	株式等売却損	40,279
国債等債券売却益	37,503	その他の経常費用	20,604
その他の業務収益	98,670	経常利益	1,927,920
その他経常収益	139,021	特別損失	43,204
償却債権取立益	73,536	固定資産処分損	39,877
株式等売却益	31,215	減損損失	3,010
その他の経常収益	34,269	その他の特別損失	317
経常費用	8,431,289	税引前当期純利益	1,884,716
資金調達費用	205,140	法人税、住民税及び事業税	621,030
預金利息	190,098	法人税等調整額	△ 45,165
給付補填備金繰入額	1,995	法人税等合計	575,864
借入金利息	8,845	当期純利益	1,308,851
金利スワップ支払利息	2,784	繰越金(当期首残高)	148,648
その他の支払利息	1,415	当期末処分剰余金	1,457,499
役務取引等費用	1,329,726		
支払為替手数料	101,902		
その他の役務費用	1,227,824		

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

剰余金処分計算書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)
(単位:円)

科 目	金 額
当期末処分剰余金	1,457,499,915
利益準備金取崩額	19,217,100
剰余金処分額	1,310,749,507
普通出資に対する配当金	110,749,507
特別積立金	1,200,000,000
繰越金(当期末残高)	165,967,508

信用金庫法第38条の2第3項の規定に基づき、2022年度の貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書について、有限責任あずさ監査法人の監査を受け、適正である旨の監査報告を受理しています。

役員

(2023年3月31日現在)

理事長 向井 淳 滋	理事 大之木 小兵衛 ※1
常務理事 玉 理 博 光	理事 松 尾 俊 彦 ※1
常務理事 日 田 克 也	理事 親 谷 順 子 ※1
常勤理事 岡 本 淳	常勤監事 三 木 一 志 ※2
常勤理事 蔵 本 則 治	監 事 山 根 直 行 ※2
常勤理事 片 山 功 一 郎	監 事 山 村 貞 夫

※1 理事 大之木小兵衛、松尾俊彦、親谷順子は、信用金庫業界の「総代会の機能向上等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
※2 監事 三木一志、山根直行は、信用金庫法第32条第5項に規定する員外監事です。